

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：小杉善二 幹事：塩村喜代次

情報委員長：米沢修一

1979・12月13日 第155号



— 変革に挑戦しよう —

ガバナー公式訪問

第261地区ガバナー 田中嘉太郎氏

各地域における違職業の集合体、自己を磨きつつ地域に対して貢献する集団のはたらき……。私は7月以降261地区内を訪問する過程でロータリーの組織の絶妙さと、ロータリアンなるが故の友情、信頼、善意の輪の拡がりを今さらながら識り得た思いに浸った。

この終局のない永遠としてのロータリークラブ、75年の歴史を舞台として次なる100周年に向けて出発しようとしている今、新しい時代への志向を私達は忘れてはならない。

ジェームス・ボーマー曰く「ルネッサンスなくして発展はない」と過去に習って現在を処理する事も大事かもしれないが人類は絶えず変革に挑戦してはじめて成長するのだということである。

85万のメンバーに直結している連帯の責任を考えると、現状に甘んじて組織や活動を考えていなかったか今一度考えよう。

メンバーとして一人の傍観者であってはならない。一人一人が傲ることなく反省し、挑戦し志向することこそロータリーの発展に結びつくものと信じている。

夢なくして発展はなし、挑戦なくして変革はないのである。

— 金沢北RC例会講話から — (文責 米沢修一)

'79～'80 ガバナー公式訪問

会長・幹事懇談会 (12月6日 10:30～12:00)

日頃よく顔を拝見している近親感のある方ではあるが、RI理事会より正式に依頼されている田中ガバナー訪問当日ともなれば、さすがに緊張するわけでありませう。

12月6日午前10時20分にホワイトハウスに着いた私は、所用のため二階へ上っているとすぐ、ガバナーの到着の知らせがありました。全く時間励行であります。

10時30分当クラブからは小杉会長、土原次期会長、大場副会長、それに私。

意外にガバナー一人でお見えになりましたので「単身ですか」とお尋ねしますと「午後の例会には第一分区代理と地区幹事が見えるが、午前中は私的に会長・幹事と忌憚のない懇談がしたい」と言う希望でありました。

① カレンダー方式の説明

小杉会長より次年度の行事予定全般についてカレンダーに挿入するのは大変な苦勞を重ねた。いわゆる先走った様であるが前年度の早々4月に副会長、幹事にこの方式の協力を得て以来5月に初旬と下旬との二回、新役員との打合会を開催するなどして鋭意年度初頭のカレンダー表の完成配布を試みたが約半月位いの遅れをみた説明があり、これに対しガバナーより堅実でユニークな発想として高く評価していただいた。

(翌日の西RCでもこのカレンダー方式を語りほめられたようである)

② 炉辺会合

会長・幹事を入れてグループで開催されるのが望ましい。年6回開催と ¥2,000の弁当代と言うのも適当であると思うとの意見。

③ 委員会構成について

当クラブ細則では各委員長は「理事であってもよい、しなくてもよい」となっていますが現在委員長は必ず理事になって貰い職務の円滑化、活発化につとめていると説明。田中ガバナーより細則にもない委員会が出来て行くクラブも多々ある中に、組織図もあり基本もしっかりしている当クラブの構成は、賞讃するし今後のRCのあり方として、新しい出発のように考えたい。

④ ポールハリスフェロー及び米山記念奨学会について

「ポールハリス」の方は日本から、すばらしい寄与があり、交換学生も今年より9名の指名が出来るようになり喜ばしい。一方米山奨学会の増強を特にお願いしたい。この寄付金は全額損金算入経理が出来るようになりましたとのこと。

⑤ 金沢北クラブは当地に於いては比較的新しいクラブである。近年新クラブ設立に関しては例外なく金沢クラブの構成や組織を参考にしたりこれに習ったりするのが殆んどであるが、貴クラブの様にすべてに独自性をもち、あらゆる面にすぐれて、ユニークな内容を拝見し、只々うれしく思う。来年3月16日の次期会長、幹事研究会(於金沢)のホストクラブを依頼したが、是非立派な運営をされ完遂されるよう、各クラブからも大きい期待がよせられている。

クラブ協議会 (田中ガバナーを囲んで) (12月6日 午後1:45～3:45)

ガバナー訪問例会後役員・委員長の全員20名、新入会員5名を混え、261地区幹事・第一分区代理も出席の第3回当クラブ協議会を開催しました。

各委員長から活発な発表があり、なごやかなアセンブリのうちに田中ガバナーより次のようなお言葉をいただいた。

- ① 創立記念のロータリー梅林は5クラブに語りかけて5RCで保護育成をしてほしい。
- ② 75周年記念事業や3H運動につき一層の協力を要請された。
- ③ 例会時にビジターに対する取扱いは大切なことの一つである。各クラブ共真剣に考えて行きたいものである。
- ④ 新入会員増強には正確にチェックをして、あとに派閥などを生む基とならないよう今から留意すべきである。
- ⑤ 261地区として、韓国のロータリークラブとの友好提携を考慮中である。
- ⑥ 「地域開発」には政治化されることが望ましいし、独自の目玉的な事業の推進を期待している。
- ⑦ 青少年問題はRIでは最も重視している事柄であり「ロータアクト」「インターアクト」と共に考えて行ってほしい。(塩村記)



11月例会出席状況

出席率 97.09%

会員名	月日	11/1	11/8	11/15	11/22	11/29	11月	会員名	月日	11/1	11/8	11/15	11/22	11/29	11月
浅田豊久		○	○	M	M	M	○	岡田林太郎		M	M	○	○	○	○
浅野弘明		○	○	M	○	M	○	才田次男		○	M	○	○	○	○
出島敬正		○	○	○	○	M	○	桜井健太郎		○	○	○	M	M	○
二橋場幸一		○	○	M	○	欠	×	沢田哲三		○	○	○	○	○	○
平尾信明		M	○	○	M	○	○	柴清水村		○	M	○	○	○	○
本市江他美夫人		○	○	○	○	○	○	下塩庄村		○	○	○	○	M	○
飯野川健志		○	○	○	○	○	○	庄田木田		○	M	M	欠	欠	×
石丸幹次		○	M	M	○	○	○	高館他山		○	○	○	○	○	○
上笠間恒次		○	M	○	○	M	○	高館他山		○	○	○	○	○	○
木島光仁		○	欠	○	○	○	×	館原達松		○	M	M	○	○	○
小林隆吉		○	M	○	○	○	○	外代吉二		○	○	○	○	○	M
小井井尚		○	○	○	○	○	○	原一		○	M	○	○	○	M
小野民男		○	○	○	○	○	○	見田一		○	○	○	○	○	M
小杉守善		○	○	○	○	○	○	上田住		○	○	○	○	○	○
小増江三		○	○	○	○	○	○	魚若野		○	○	○	○	○	○
本岡市太郎		○	M	○	○	M	○	山岸上		○	M	M	○	○	M
宗田村三		○	○	M	M	○	○	米沢米		M	M	M	M	○	○
中大村勝		○	○	○	M	○	○	吉田井		○	○	○	○	○	○
大岡部三郎		○	○	M	M	○	×	山井山		○	M	○	○	○	○

